



学校だより

上尾の児



第2号

令和2年6月29日

埼玉県立上尾特別支援学校

<https://ageo-sh.spec.ed.jp/>

「今日を喜び、明日に希望を」

教頭 江森 弘昌

6月11日に梅雨入りしました。今は気温が上がらず「梅雨寒」の日が続いていますが、校内の茄子や胡瓜は元気に育ち、収穫の時期を迎えています。今、新型コロナウイルス感染症への不安や心配から厳しい状況ではありますが、野菜たちの彩りは見る者の心を勇気づけてくれます。

さて、6月22日より通常登校が始まりました。昨年在籍していた児童生徒の皆さんにとっては、いつものバス、いつもの道、いつもの景色が戻ってきました。9時を過ぎると校内に元気のいい声が聞こえてきて、学校が始まったことを実感します。

新転入生の皆さんには、一日も早く、いつものバス、いつもの道、いつもの学校になってほしいと願っています。

これまで、学校からは、様々な予定変更やお願いをさせていただきました。保護者の皆様をはじめ、関係する皆様の御協力には心から感謝申し上げます。今後、様々な変更等が想定されますが、その都度、最新の情報をマチコミやホームページを通じて配信してまいります。



今年度は、学校のある4月、5月とはまったく違う日々の過ごし方をしてきました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、その度に対応に迫られる日々もありました。それでも、児童生徒のために対応してきたこの2か月が明るい未来につながるものと信じ、これからも児童生徒の安全のために智慧をしばり、児童生徒の成長のために、一日一日を大切にしていきたいと思えます。